

## 1st ラウンド順位表

グループA								グループB								グループC								グループD							
順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点
1	仙台	3	3	0	0	25	+24	1	新潟	3	2	0	1	12	+8	1	東京V	3	3	0	0	15	+14	1	浦和	3	3	0	0	8	+7
2	秋田	3	2	0	1	8	+4	2	山形	3	2	0	1	9	+6	2	浦安	3	2	0	1	9	+3	2	横浜FC	3	1	0	2	10	+3
3	八戸	3	1	0	2	9	-4	3	福島	3	2	0	1	8	0	3	柏	3	1	0	2	2	-5	3	町田	3	1	0	2	6	-1
4	岩手	3	0	0	3	0	-24	4	いわき	3	0	0	3	3	-14	4	栃木	3	0	0	3	3	-12	4	琉球	3	1	0	2	6	-9

グループE								グループF								グループG								グループH							
順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点
1	千葉	3	3	0	0	14	+13	1	FC東京	3	2	0	1	18	+12	1	川崎F	3	2	0	1	15	+14	1	沼津	3	2	0	1	8	+1
2	甲府	3	1	1	1	9	-1	2	三菱養和	3	2	0	1	13	+9	2	湘南	3	2	0	1	9	+6	2	大宮	3	1	2	0	7	+4
3	群馬	3	1	0	2	6	-9	3	水戸	3	2	0	1	10	+2	3	横浜FM	3	2	0	1	4	-2	3	鹿島	3	0	2	1	5	-2
4	札幌	3	0	1	2	5	-3	4	YS横浜	3	0	0	3	3	-23	4	相模原	3	0	0	3	1	-18	4	東急S	3	0	2	1	3	-3

グループI								グループJ								グループK								グループL							
順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点
1	長野	3	2	1	0	8	+4	1	清水	3	3	0	0	16	+15	1	C大阪	3	3	0	0	20	+15	1	神戸	3	3	0	0	16	+13
2	富山	3	2	0	1	7	+3	2	磐田	3	2	0	1	6	+1	2	G大阪	3	2	0	1	9	+2	2	京都	3	2	0	1	13	+5
3	松本	3	1	1	1	4	0	3	藤枝	3	1	0	2	7	+1	3	名古屋	3	1	0	2	16	+9	3	姫路	3	1	0	2	5	-8
4	金沢	3	0	0	3	5	-7	4	岐阜	3	0	0	3	2	-17	4	FC大阪	3	0	0	3	3	-26	4	奈良	3	0	0	3	2	-10

グループM								グループN								グループO								グループP							
順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点
1	岡山	3	2	1	0	13	+11	1	広島	3	3	0	0	18	+13	1	福岡	3	3	0	0	11	+10	1	鳥栖	3	3	0	0	16	+15
2	讃岐	3	1	1	1	2	-1	2	愛媛	3	1	0	2	7	-2	2	鹿児島	3	2	0	1	7	+4	2	北九州	3	1	1	1	8	+2
3	徳島	3	1	0	2	4	-3	3	山口	3	1	0	2	4	-3	3	大分	3	1	0	2	3	-3	3	長崎	3	1	1	1	6	-2
4	鳥取	3	1	0	2	4	-7	4	今治	3	1	0	2	5	-8	4	熊本	3	0	0	3	3	-11	4	宮崎	3	0	0	3	1	-15

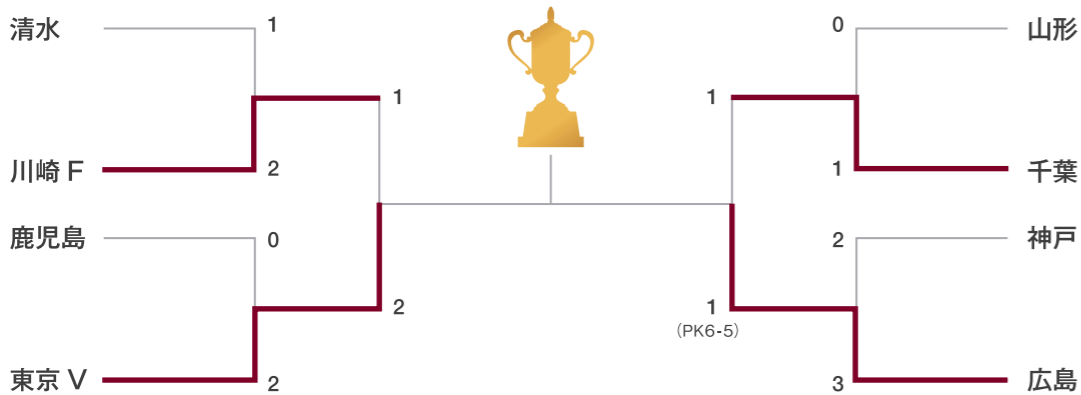
## 2nd ラウンド順位表

グループ1								グループ2								グループ3								グループ4							
順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点
1	東京V	3	3	0	0	11	+8	1	山形	3	2	1	0	7	+2	1	千葉	3	2	0	1	12	+8	1	川崎F	3	2	0	1	6	+4
2	仙台	3	2	0	1	12	+6	2	新潟	3	1	1	1	4	0	2	三菱養和	3	2	0	1	10	+4	2	長野	3	2	0	1	8	+1
3	秋田	3	0	1	2	3	-4	3	浦和	3	1	1	1	3	0	3	FC東京	3	2	0	1	7	+3	3	湘南	3	1	1	1	3	-1
4	浦安	3	0	1	2	3	-10	4	横浜FC	3	0	1	2	4	-2	4	甲府	3	0	0	3	1	-15	4	富山	3	0	1	2	3	-4

グループ5								グループ6								グループ7								グループ8							
順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点	順位	チーム	試合	勝	分	敗	得点	得失点
1	清水	3	3	0	0	7	+5	1	神戸	3	2	1	0	9	+4	1	鹿児島	3	2	0	1	7	+5	1	広島	3	3	0	0	13	+12
2	大宮	3	2	0	1	10	+4	2	C大阪	3	1	2	0	7	+2	2	福岡	3	1	1	1	5	+0	2	鳥栖	3	2	0	1	4	+0
3	磐田	3	1	0	2	6	-1	3	G大阪	3	1	0	2	5	-1	3	岡山	3	1	1	1	6	-3	3	愛媛	3	1	0	2	4	-4
4	沼津	3	0	0	3	1	-8	4	京都	3	0	1	2	5	-5	4	讃岐	3	0	2	1	2	-2	4	北九州	3	0	0	3	1	-8

## ノックアウトラウンド



## GOAL RANKING

順位	NAME	TEAM	得点
①	小林 志紋	広島	10
②	仲山 獅恩	東京V	8
③	安西 来起	岡山	8
4	中村 扇大	清水	7
5	古屋 歩夢	仙台	6
5	塩谷 隼都	福島	6
5	奥田 悠真	川崎	6

2024.11.09 現在



# 2024 J.YOUTH CUP

## 2024 Jユースカップ 第30回 Jリーグユース選手権大会



2024.11.17 <sup>SUN</sup>

ヨドコウ桜スタジアム

©日刊スポーツ

試合のLive配信はこちら



主催：公益財団法人日本サッカー協会 / 公益社団法人 日本プロサッカーリーグ  
 共催：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟  
 後援：朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社

Jリーグ公式 Youtube スポーソナビ



## 東京ヴェルディユース

今季は高円宮杯U-18プリンスリーグ関東1部に所属、14勝2分で優勝。Jユース杯は優勝2回、準優勝2回、3位3回。読売クラブ時代から育成組織の実績には定評があり、現在も日本代表MF 藤田譲瑠チマや中島翔哉、前田直樹、安西幸輝、轟中楨之輔、三竿健斗、森田晃樹、山本理仁などプロ選手を多数輩出。

監督／**薮田 光教**

### 大会登録選手一覧

#### 2種 (U-18)

DF 川口 和也	FW 寺村 智晴
FW 川村 楽人	MF 仲山 獅恩
MF 粕谷 晴輝	MF 今井 健人
MF 半場 朔人	FW 山田 将弘
MF 山本 文偉	FW 杉山 まはる
FW 土屋 光	DF 今井 宏亮
GK 佐藤 翼	DF 伊東 晋平
FW 井上 寛都	FW 門馬 祥
DF 坂巻 悠月	FW 中山 太輝
DF 小林 健	MF 下吉 洸平
MF 千葉 サニー大生	MF 千葉 大輔
DF 浅岡 祐輝	DF 渡邊 春来
FW 田口 佳汰	FW 鈴木 暖人
DF 渡邊 大貴	DF 草間 信
GK 山崎 琉聖	DF 並河 諒
DF 相原 陽向	MF 広瀬 怜音
DF 坂井 倅大	FW 木下 晴天
GK 矢口 大空	FW 古賀 大雅
MF 舩館 環汰	GK 林 亮太
DF 中村 宗士朗	DF カマラシェック セザール

#### 3種 (U-15)

MF 武川 權	MF 山野内 創
DF 仲程 大翔	MF 田春 虹星
MF 横原 悠翔	GK 秋山 知輝
DF 松宮 聖	FW 根本 晃大朗
MF 高橋 琉生	DF 河野 宏太郎
FW 進藤 史哉	DF 川本 悠祐
MF 若月 蓮	MF 帯刀 悠人
MF 野口 慶悟	DF 原田 爽潤
MF 名執 悠仁	GK 中川 友貴
GK 小島 望蒼	FW 尾家 英元
DF 平田 蓮	

決勝までの戦績				
1stラウンド	3月23日	○	9 VS 1	栃木
	5月3日	○	5 VS 0	浦安
	5月18日	○	1 VS 0	柏
2ndラウンド	6月15日	○	2 VS 0	秋田
	10月20日	○	4 VS 3	仙台
準々決勝	11月3日	○	2 VS 0	鹿児島
準決勝	11月9日	○	2 VS 1	川崎



©J.LEAGUE

### 決勝の試合展望

決勝は18年ぶり4度目の優勝を狙う広島か、28年ぶり3度目の東京Vか。両者による決勝は、95年の第3回大会で広島が3-1と制して以来。広島が優勝すれば、G大阪と並ぶ大会史上最多4回目になる。東京Vは94年の第1回大会優勝チーム。今季はトップチームが16年ぶりにJ1復帰を果たし、負けじとユースも28年ぶりに決勝に駒を進めた。川崎Fとの準決勝は、正確なパスをつなぎ、MF今井健人(17)とMF仲山獅恩(17)がゴール。その2人もU-17日本代表のクロアチア遠征で決勝を欠場予定だが、技術の高い選手がそろい、不安はない。



### Jユースカップのあゆみ

Jリーグが発足した時、その加盟条件として各クラブは育成組織(現・アカデミー)を持つことを義務づけられた。1人でも多くプロとして活躍する選手の育成と将来のクラブ運営の安定が目的だった。Jユースカップは育成組織でも特に高校生年代の育成を促進するタイトルとして、Jリーグ・日本サッカー協会と朝日グループ(朝日新聞社・朝日放送・日刊スポーツ新聞社)の共催で1994年に始まる。30年の歴史を刻む中で、コロナ禍での中止、縮小を経て今年5年ぶりに第30回大会として復活した。

第1回大会の決勝は1994年4月3日、大阪府の万博記念競技場で行われ、V川崎ユースが初代王者となった。第2回大会の優勝はG大阪ユース。Jユース杯を掲げた主将は宮本恒靖・現日本サッカー協会会長だった。その後も日本代表・五輪代表で名を馳せた多くのプレーヤーがJユースカップの決勝で躍動した。この大会は高校生年代の公式戦で初めて全試合45分ハーフを採用した。30年前から10代でも世界で即戦力として通用する選手の育成を目指すため、試合時間も国際基準に合わせたからだ。Jユースカップから欧州のビッグクラブへ羽ばたく選手たちに、世界の扉はいつでも開いている。



©日刊スポーツ

### 2008年Jユース振り返り

2008年はヤンマースタジアム長居、今回と同じ大阪で開催  
大会史上初の大坂ダービーとなり、史上最多6030人の観客が集まった

08年のJユース杯決勝は史上初の大坂決戦、両チームとも役者が揃っていた。G大阪には高1ながらトップ昇格が決まっていたFW宇佐美貴史にFW大塚翔平、MF大森晃太郎。C大阪は後に日本代表になるMF山口蛍と扇原貴宏、FWには杉本健勇と永井龍。2点をリードしていたC大阪の山口が「2-0になって『いける』という雰囲気になっ



©J.LEAGUE

広島は準々決勝で神戸に0-2から大逆転勝利を収め、千葉との準決勝では同点に追いつき、PK戦を制した。得点ランキング1位の10得点をマークするMF小林志紋(16)や同3点のFW井上愛籐(18)らの攻撃陣に、GK小川煌(17)ら守備陣も選手層が厚い。井上愛籐はU-19日本代表のメキシコ遠征で決勝は欠場予定だが、死角はない。

広島の主将DF小谷楓河(18)が「自分たちのサッカーができれば勝てる。優勝して広島に帰る」と言えば、東京Vの主将DF坂井倅大(17)も「いつも通りやって無失点、大量得点で勝ちたい」と意気込んでいる。

日刊スポーツ 横田和幸記者



### 日本サッカー協会会長 宮本恒靖

第1回大会は3位に入ることができ、Jクラブのユースを相手に結果を残すことができている程度の手応えを感じました。

第2回大会は、V川崎ユースに勝ち切って優勝することができたことがいい思い出ですし、ガンバユースの時に獲得できた唯一のタイトルということで特別な思いがあります。

日刊スポーツ 益子浩一記者



## サンフレッチェ広島F.Cユース

現在、高円宮杯U-18プレミアリーグWESTで10勝2分5敗の4位につける。ユース杯は優勝3回、準優勝6回、3位4回。Jリーグ創設からいち早く育成組織の強化に取り組み成果を上げている。駒野友一、横野智章、森脇良太、柏木陽介など日本代表経験者を多数送りだし、現在も代表 GK 大迫敬介や川辺駿、満田誠、加藤睦次樹などがトップチームで活躍中。

監督／**野田 知**

### 大会登録選手一覧

#### 2種 (U-18)

GK 澤田 隼佑	GK 小川 煌
FW 大上 免 嵐	DF 梅田 大翔
MF 中島 洋太郎	MF 長沼 聖明
MF 鶴飼 大翔	GK 野呂 海斗
MF 橋本 日向	MF 山里 謙心
DF 青井 優太郎	MF 浅沼 凌弥
MF 井上 証	DF 太田 大翔
FW 廣重 壮真	FW 菊山 璃皇
DF 小谷 楓河	MF 野口 蓮斗
DF 木吹 翔太	DF 小柳 柊
FW 井上 愛籐	FW 牧野 太河
MF 榎谷 歩希	MF 河上 颯希
FW 土井川 遥人	FW 信重 亮二郎
DF 野崎 光汰	MF 原 湊士
DF 林 詢大	DF 森井 莉人
FW 宗田 栞生	GK 山田 真叶
MF 小林 志紋	FW 高橋 成海
DF 児玉 司	

#### 3種 (U-15)

GK 遠藤 宏哉	MF 中本 律
GK 鎌 奏太郎	DF 名倉 侑汰
MF 正法地 有	DF 足立 丈
DF 若岡 宏遙	FW 齋藤 蓮翔
MF 小原 千春	MF 森山 一徹
MF 田中 優翔	GK 川上 孟徳
FW 佐藤 壯知	MF 杉谷 優
DF 小川 蒼太	MF 瀬尾 大稀
MF 岩弘 凜空	DF 中尾 優月
FW 横山 宏哉	MF 日松 泰貴
DF 市川 宙	DF 宮田 璃一
DF 濱田 圭吾	FW 山下 斗亜
FW 岡田 京祐	FW 中井 悠介

決勝までの戦績				
1stラウンド	5月29日	○	3 VS 2	山口
	6月2日	○	10 VS 2	今治
	6月8日	○	5 VS 1	愛媛
2ndラウンド	7月15日	○	5 VS 0	北九州
	10月27日	○	3 VS 0	鳥栖
準々決勝	11月4日	○	3 VS 2	神戸
準決勝	11月9日	☆	1 VS 1	千葉
				(PK6-5)

### Jユース決勝過去成績

回	年	優勝	スコア	準優勝
1	94	V 川崎	1-0	横浜 M
2	94	G 大阪	3-2	V 川崎
3	95	広 島	3-1	V 川崎
4	96	V 川崎	2-1	G 大阪
5	97	清 水	3-0	広 島
6	98	鹿 島	3-2	市 原
7	99	神 戸	2-0	横 浜
8	00	G 大阪	1-0	清 水
9	01	京 都	3-1	東 京
10	02	G 大阪	5-0	広 島
11	03	広 島	6-4	市 原
12	04	鹿 島	0-0	広 島
			PK(3-1)	
13	05	清 水	4-1	神 戸
14	06	広 島	2-0	東 京
15	07	東 京	2-1	柏
16	08	G 大阪	4-2	C 大阪
17	09	東 京	2-0	広 島
18	10	横 浜	4-3	東 京
19	11	名古屋	2-1	C 大阪
20	12	札 幌	5-1	G 大阪
21	13	神 戸	2-2	広 島
			PK(6-5)	
22	14	鹿 島	1-1	G 大阪
			PK(4-3)	
23	15	浦 和	2-1	名古屋
24	16	東 京	3-2	広 島
25	17	京 都	2-1	G 大阪
26	18	横 浜	2-1	清 水
27	19	名古屋	4-0	G 大阪